

農業経営改善計画認定書交付式を開催 ～新たな認定農業者3人誕生～



農業経営改善計画認定書の交付式が4月8日、役場で行われました。副町長から一人ひとりに認定書が交付された後、小野町担い手育成総合支援協議会の長谷川栄伸会長および小野町認定農業者会の先崎義雄会長が祝辞を述べました。

農業経営改善計画書には、農業経営のプロを目指す農業者の5年先を見据えた経営改善計画が掲げられており、町が認定し、各種農業関係機関や農業委員会がともに支援するものです。

郡司助広さん(吉野辺)の計画には水稲の経営規模拡大、吉田寿一さん(飯豊上)の計画には小松菜の経営規模拡大を目標とした経営計画が盛り込まれています。

兼業農家が多くを占め、農業従事者の高齢化や担い手不足が深刻化する中で、やる気と能力のある農業者の先駆者として、3人のご活躍を期待します。



(左から)長谷川会長、阿部副町長、郡司助広さん、吉田寿一さん、吉田仁さん、先崎会長

交通教育専門員を委嘱



委嘱状を受けた森田さん(右)

交通教育専門員委嘱状交付式が4月5日、多目的研修集会施設で行われ、森田純一さん(平館)に委嘱状が交付されました。

任期は3年(2期目)で、交通安全教育活動・街頭指導および広報活動・交通安全関係ボランティア団体の育成、指導を行うこととなります。

車の往來の激しい交通危険箇所、交通事故防止のため街頭に立ち、児童や生徒を交通事故から守るために活動をしていただきます。